



一般社団法人 日本箱庭療法学会第37回大会ご案内 大会テーマ「聖地のちから」

第37回大会 準備委員長 岩宮 恵子（島根大学）

新しい年の始まりの日に能登半島で大地を揺るがす大地震が起きました。被災地のみなさまには心よりお見舞い申し上げます。会員のみなさまも、それぞれの場所で被災地に心を寄せておられることと思います。

このたび、日本箱庭療法学会第37回大会を2024年10月12日、13日に島根大学の主催で、鳥取県米子市の米子コンベンションセンターと米子市文化ホール（鳥取県米子市）で開催させていただくことになりました（Zoomによるハイブリッド形式で行います）。

島根大学主催で前回開催させていただいた2012年の第26回大会は、その前年の東日本大震災のことを想いながら「神話のちから」というテーマで行いました。そして今回は、「聖地のちから」というテーマで土地という「場」とのつながりの意味を今一度、問い直していければと思っております。

大会シンポジウムでは思想家・人類学者の中沢新一先生に『箱庭 ー小さな聖地』というタイトルで基調講演をしていただくことになりました。このタイトルを中沢先生からいただいたとき、私たちが向かい合っているあの「箱庭」は小さな聖地になりうるものなのだと、胸を打たれました。

中沢先生の基調講演を受けて当学会の河合俊雄副理事長が登壇いたします。そこで中沢先生とともに聖地について臨床とのつながりのなかで深めていただきます。普段の臨床のことだけでなく、日常生活の場である土地が震災によって深い傷を負うことをどう捉えたらいいのか、何を私たちはしっかりと分かっておかねばならないのか、そのうえで私たちにできることは何なのかという問いもきっとそれぞれの心のなかで動き出すのではないかと思います。

ところで山陰には、出雲という聖地がありますが、会場という現実的な枠組を整えることが叶わないため、先に述べましたように交通の便のよい米子駅前での開催となります。米子駅は松江や出雲への交通の要ですし、鬼太郎列車の始発駅でもあるなど、山陰の旅への拠点となっています。学会の前後には、ぜひ、足を伸ばしていただけたいと思います。米子駅周辺にはたくさんのビジネスホテルが来ておりますので、ご宿泊のホテルから学会会場までは徒歩で行っていただけますし、車で12分程度のところには皆生温泉もあります。

いろいろなご事情でオンライン参加となる方もいらっしゃると思いますが、もしご都合が許せば、米子市という土地にお集まりいただけたらと思います。スタッフ一同、充実した学会運営に向けて、一生懸命、尽力させていただきます。皆さまのお越しをこころよりお待ちしておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

1. 大会日程・概要

- ◆会 期 2024年10月12日(土)・13日(日)
- ◆会 場 オンサイト：米子コンベンションセンター BiG SHiP／米子市文化ホール
(鳥取県米子市)
オンライン：Zoom

※講師、事例提供者、研究発表者、司会・指定討論者は原則オンサイトとなります。

第1日 10月12日(土)

9:00	9:30	12:00	13:30	16:30	16:45	17:45
受 付	ワークショップ	休 憩 理事會	シンポジウム	休 憩	会 員 総 会	

第2日 10月13日(日)

9:00	9:30	11:30	12:45	14:45	15:00	17:00
受 付	研究発表 A	休 憩 司會者・ 指定討論者 打ち合わせ	研究発表 B	休 憩	研究発表 C	

- ◆ワークショップ 12コース (同封の「ワークショップのご案内」をご参照ください)

◆公開シンポジウム

- テ ー マ 「箱庭 —小さな聖地」
- 基 調 講 演 中沢 新一 (思想家・人類学者)
- 指 定 討 論 河合 俊雄 (京都こころ研究所)
- 司 会 岩宮 恵子 (島根大学人間科学部)

- ◆会員総会 オンサイトのみでの開催となります。

- ◆研究発表 事例研究2時間、基礎研究1時間とし、形式はすべて口頭発表とします。

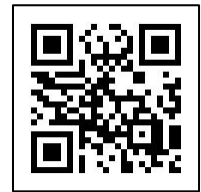
2. 参加申し込み・参加費

【参加資格】

原則として、一般社団法人日本箱庭療法学会の正会員（以下、会員）であり、かつ2024年度年会費を納入していることが条件です。ワークショップは非会員の方も参加できます（ただし、臨床心理士の有資格者、臨床心理学を学んでいる大学院生、臨床心理学およびその関連領域で実践的な仕事に従事されている方で、心理臨床事例に関する守秘義務を守れる方に限ります）。また、公開シンポジウムは、一般の方にもご参加いただけます。

【参加申し込み手続き】

- 1) 学会ホームページまたは右記 QR コードの申込フォームよりお申し込みください（※PC、スマートフォン対応）。申し込みが完了しましたら、自動返信メールが送信されます。自動返信メールが届かない場合は、大会準備委員会（hako37th@gmail.com）までお問い合わせください。
- 2) 参加入力項目に続き、事例発表内容に関して「**秘密保持に関する誓約書**」の提出をお願いしております。誓約書をご提出いただけない場合は、大会への参加をお断りすることになります。また、誓約内容に違反された場合、大会参加資格の停止等の措置をとらせていただきますこと、あらかじめご了承ください。
- 3) 自動返信メールにて参加費の合計金額をご確認いただき、**2週間以内**に諸費用をお振り込みください。**お振り込みの際には、必ず参加者ご本人の名義でお振込みください。**申し込みと諸費用のお振り込みおよび秘密保持に関する誓約書の提出が当方で確認でき次第、参加手続きが完了となります。なお、振り込まれた諸費用は、研究発表が不採用となった場合の論文掲載料、写真掲載料以外は、事情の有無に関わらず返金いたしませんので、ご了承ください。



【注意事項】

- ◆ **参加形態(オンライン/オンサイト)は、すべてのプログラムで必ず統一していただくようお願いいたします。**（シンポジウムをオンライン参加し、研究発表はオンサイト参加する等、参加プログラム毎に別々の形態ではご参加いただけません。）
- ◆ **「当日参加」受付はございませんので、期間内にお申し込みの上、ご参加ください。**
- ◆ **オンサイト参加者は、事前に送付される名札(参加証)を必ず持参し、直接会場へお越しください(受付は必要ありません)。**

【参加費・納入期限】

	参加区分	A 〔 7月31日までに お申し込みの方 〕	B 〔 8月1日以降 お申し込みの方 〕
会 員	ワークショップ参加	6,000円	7,000円
	大会参加(シンポジウム・研究発表)	8,000円	9,000円
非会員	ワークショップ参加	8,000円	9,000円
	シンポジウム	1,000円	1,000円

※「研究発表」および「ワークショップでの事例発表」を希望される方は、**2024年4月18日(木)**までに所定の手続きを完了させてください。

- ◆ **2024年7月31日までに参加申込がお済みの方は、** A **の参加費をご納入ください。**
- ◆ **2024年8月以降に参加申込をされた方は、** B **の参加費をご納入ください。**

<振込先>

口座名:00920-0-310345

加入者名:一般社団法人日本箱庭療法学会年次大会

<他金融機関から振り込まれる場合>

銀行名:ゆうちょ銀行

金融機関コード:9900

店番:099

預金種目:当座

店名:〇九九 店(ゼロキユウキユウ店)

口座番号:0310345

3. 研究発表の申し込み

研究発表を申し込む方は、以下の要領でお手続きください。なお、発表者は以下の3つの条件をすべて満たす必要があります。**入会手続きおよび年会費納入がお済みでない方は、至急、お手続きをお願いいたします。**

【発表資格】

- 1) 発表者、共同発表者ともに会員であること。
- 2) 発表者、共同発表者とも 2023 年度までに一般社団法人日本箱庭療法学会に入会手続きが完了していること。
- 3) 2024 年 7 月 31 日 (水) までに 2024 年度までの年会費を完納していること。

【発表形式】

本大会の発表形式は以下の通りです。

- 事例研究：1発表あたり討議を含めて2時間。
- 基礎研究：1発表あたり討議を含めて1時間。

本学会では、箱庭療法に関する研究発表以外に、遊戯療法、描画、コラージュ、夢分析など、イメージを主体とした心理療法に関する研究発表も対象といたします。

【研究発表申し込み手続き】

- 1) 申込フォームよりお申し込みいただけます。「研究発表について」のチェックボックスで「研究発表する」を選択いただき、発表形式、発表予定題目、共同発表者を入力、写真を掲載する場合は、枚数をお選びいただいた上で、**2024年4月18日(木)**までにお申し込みください。
- 2) 発表者は、発表要旨を大会論文集に掲載するため、1発表あたり論文掲載料1,000円、また、写真を掲載する場合は、1枚あたり写真掲載料500円が必要となります。他の諸費用と合わせてお振り込みください。
- 3) 発表申込者には、折り返し論文集掲載用書式と原稿執筆要領をお送りしますので、論文集の掲載原稿を大会準備委員会まで送付してください。締切は**2024年5月16日(木)【必着】**とさせていただきます。原稿の受領をもって、発表申し込みの受理といたします。
- 4) 研究発表の採否は、6月初旬に通知します。研究発表の採否、司会者、指定討論者は、日本箱庭療法学会第37回大会準備委員会によって決定されますので、あらかじめご了承ください。不採用の場合には、論文掲載料、写真掲載料は返金いたします。
- 5) 発表者には、8月初旬頃までに発表日程、司会者、指定討論者を通知する予定です。

【その他】

- ◆ 発表者は原則オンサイトでの参加となります。
- ◆ 発表はZoomを使用し、WEBカメラをオンにした状態でおこなっていただきます。
- ◆ 資料の画面共有などの操作は、原則発表者自身でおこなっていただきます。
- ◆ 発表に使用するパソコン等のデバイスはご持参ください。合わせて、有線LAN、Wi-Fi双方に接続できる準備をお願いいたします。
- ◆ 発表に際して使用できる映像機器は、液晶プロジェクターのみです。接続は、デジタル出力(HDMI)を予定しております。※Macをご使用の方は、コネクタもご持参ください。
- ◆ オンライン参加者への資料配布は事務局よりGoogleドライブ(ダウンロード・印刷・コピー&ペースト禁止制限のうえ、インターネット上で閲覧可能)にて行います。
※レジュメ(Word等の文字資料)がある場合は、画面共有のみでは画質や画面の大きさ等によって閲覧に支障がありますので、参加者に配布させていただきます。

4. 研修ポイントについて

日本臨床心理士資格認定協会「臨床心理士教育・研修規定別項」第2条(3)「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、下記のポイントが付与されます。

- ・ワークショップ受講+大会参加(シンポジウム・研究発表)=4ポイント
- ・ワークショップ受講+シンポジウム参加=2ポイント
- ・ワークショップまたは研究発表での発表者には4ポイント

【研修証明書について】

◆オンサイト

名札(参加証)が研修証明書の代わりになります。

◆オンライン

大会終了後、参加が認められたすべての方にメールにて発行いたします。送付までにお時間を頂戴いたしますので、ご了承ください。

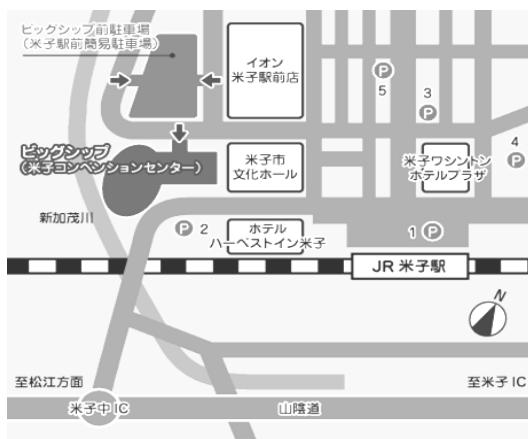
【国際箱庭療法学会ポイント対象について】

ワークショップLコース(講師:名取琢自先生)に参加された方はISST(国際箱庭療法学会)正会員になるために必要な「理論的トレーニング100時間」のうちの参加時間数として認定されます。参加証明書をご希望の方は、日本国際箱庭療法士協会事務局(JISST)メールアドレス(jisst_office@sandplay.jp)までご連絡ください。ISST(国際箱庭療法学会)は世界の箱庭療法家が集い、学び合う場になっています。日本の箱庭療法への期待と関心も高まっています。
※ISST参加証明書希望者については、JISSTに参加情報を提供いたします。

5. 宿泊について

各自で手配していただきますようよろしくお願いいたします。

6. 会場へのアクセス



- JR米子駅から徒歩5分
- 米子空港から車で約25分
- 米子自動車道米子ICから山陰自動車道(松江方面行き)経由米子中ICから車で約5分
※松江方面からお越しの場合は、米子西ICを下りてください
- 専用駐車場(BiG SHiP前駐車場:700台 利用時間内無料)があります
- 詳細は、以下ホームページをご参照ください
(<https://www.bigship.or.jp/bigship/guest/15/>)

学会事務局からのお願い

会員の皆様におかれましては、平素より当学会の活動にご理解をいただきありがとうございます。
学会事務局より、会員の皆様にご連絡とお知らせを申し上げます。

大会参加に先立ちまして、皆様には年会費の納入状況の確認をお願い申し上げます。会員の皆様は2024年度年会費をご納入いただくことが第37回大会の参加資格となっております。

2024年度の年会費自動引落は5月27日(月)に実施いたしますので、口座振替依頼書のご提出がまだの方は、**至急**事務局までご送付いただきますようお願い申し上げます。用紙がお手元にならない場合は、お問い合わせください。

■口座振替未手続により、2023年度の年会費が未納の方■

2023年度の自動引落は完了しております。振込手数料をご負担の上、下記口座へご入金いただきますようお願いいたします。(年会費：9,000円/年)

振込先

三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店 普通

口座番号：1824037

名義人：一般社団法人日本箱庭療法学会

※ご氏名の前に会員IDをつけてお振り込みください。

なお、年会費の納入状況確認につきましては、学会郵送物のタックシール(宛名ラベル)にて確認することができます。

〒541-0047

大阪市中央区淡路町1-1

箱庭 太郎 様 (ID:A2300001)

23(0)

〈表記について〉最下段の二桁の数字は西暦年度の下二桁を表し、「23(0)」となっている場合は、2023年度までの年会費が納入済みであることを示しています。

随時データを更新するようにはしておりますが、行き違いの際はどうかご容赦ください。ご不明な点などございましたら、事務局までお知らせください。

学会事務局へのご連絡はメールにて承ります。

一般社団法人日本箱庭療法学会事務局

〒541-0047 大阪市中央区淡路町4-3-6 新元社内

E-mail: office@sandplay.jp

URL: <http://www.sandplay.jp/>

7. 今後の予定

- 4月18日 研究発表およびワークショップ事例発表申込締切
- 4月下旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に論文集掲載用書式と原稿執筆要領送付
- 5月16日 論文集掲載原稿締切
- 6月上旬 研究発表およびワークショップ事例発表申込者に採否の通知を送付
- 7月31日 **A**参加費申込締切
- 8月上旬 発表者に発表日程、司会者、指定討論者についての通知を送付
- 9月初旬 「大会参加（シンポジウム・研究発表）」申込者（オンサイト・オンライン）に大会論文集を送付

※ オンサイト参加者には、名札を同封いたします。

※ 「大会参加」以外の区分でお申し込みされた方には、大会論文集の送付はございません。

※ 会員の皆様への大会プログラム(冊子)送付について

今大会でも引き続き、プログラムはWEB掲載とさせていただきます。冊子での送付はございませんので、あらかじめご了承ください。

**一般社団法人日本箱庭療法学会
第37回大会に関するお問い合わせ・連絡先**

■一般社団法人日本箱庭療法学会 第37回大会準備委員会

E-mail: hako37th@gmail.com

〒690-8504 島根県松江市西川津町 1060

島根大学 ころとそだちの相談センター内

※お問い合わせやご連絡はEメールでお願いいたします。